



ペットボトルロケット大会の様子



星空を見ながらガイドを聞く参加者



星・星空を生かした活動

たかだ ひろき
高田 大暉さん

星空の聖地川根本町で
本気で遊ぶ

川根本町には、現在7人の地域おこし協力隊が着任しています。各隊員がどのような取り組みをしているかお伝えいたします！

この夏、ペルセウス座流星群の時期に「第2回星空鬼合宿」を長島公園で開催しました。テーマは、「流星群を見ながら宇宙ごはんを食べよう」。地球のごはんを宇宙で作ったらどうなる? を考えた宇宙ごはんを味わい、星空解説を聞きながら夜空を見上げました。流れ星が現れるたびに歓声が上がリ、中には寝袋に入り朝方まで星を眺める猛者も! 最終的には60名を超える皆さんに参加いただき、まさに鬼合宿な一夜となりました。

そして9月には、接叡湖で「第2回ペットボトルロケット大会2026」を開催。当日は40人弱が集まり、宇宙関係を学ぶ学生たちとロケットを製作し、

飛距離を競いました。接
岨湖へ向かって思い切り打
ち上げる爽快感は格別！
湖面に着水したロケット
は、協力者の町民の皆さん
がカーヌー等で回収しまし
た。大人も子どもも夢中
になった大会は、次回開催
も決定！続報をお楽しみに。
さらに現在、町民の皆
さんと、木片を投げ合う
誰でも楽しめる競技
「クツプ」を楽しむ「星空
の町クツ部（仮）」を立ち
上げ、まったり楽しく練習
中。本年度中の大会誘致
も計画しています。

星空をきっかけに、人が
集まり、新しい遊びや交流
が生まれる町にしていきた
いです。「何それ？」「やっ
てみたい」と思った方、星
空の聖地・川根本町で、一
緒に本気で遊びましょ
う！次回星空鬼合宿冬の
陣も予定しています。

地域おこし協力隊って？

都市部から地方に移住し、任期は最長３年間で、担当するミッションや地域協力活動を行いながら、定住・定着を図る取り組みの事です。

隊員の活動形態

国の特別交付税を原資に町が委嘱および業務委託し、個人事業主としておのこの決められた地域課題を解決するために活動しています。



創業昭和38年 三代続く外壁塗装・屋根工事の専門店



川根本町地名 1297-1

☎ 090-5879-1694

代表 中村哲也

 <https://tosouya-nakapen.com>



人 營
職 直

塗装屋ナカペン